

日ごろからの準備・確認が重要！

避難とは、「難」を「避」けることで、安全な場所へ移動することです。指定避難所だけでなく、建物の2階以上など、安全な場所へ移動することも避難です。スムーズな避難ができるように、普段から避難場所を決めておき、避難時の持出品を用意しておきましょう。

①南魚沼市防災マップを確認しましょう

南魚沼市防災マップでは、洪水や土砂災害が想定される区域が確認できます。自宅や職場などの普段生活している場所が安全かどうか、どこに避難すると安全か、あらかじめ確認しておきましょう。



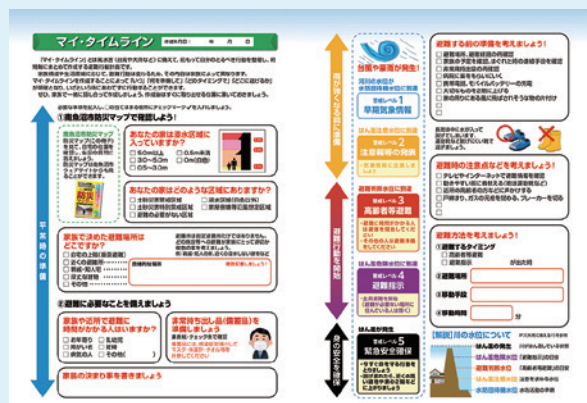
ウェブ版
防災マップ



※冊子が必要な場合は、お問い合わせください

災害時にとるべき行動を確認しましょう

南魚沼市防災マップでは指定避難所の情報や、災害時に自分の取るべき行動を整理する行動計画（マイ・タイムライン）を掲載しています。家族で相談しながら避難行動を確認しておきましょう。



※防災マップの 89・90 ページに掲載

②避難時の持出品を準備しておきましょう

避難時に持ち出す最低限のものを、両手が使えるようにリュックなどに入れて用意しておきましょう。

避難時の持出品（例）

携帯電話、モバイルバッテリー、懐中電灯、ヘルメット、携帯ラジオ、電池、薬、生活用品、3日分程度の非常食、水（1人1日3リットル）、身分証明書（運転免許証など）、現金、通帳・印鑑、衣類、体温計、マスク、消毒液、ウェットティッシュ、など

③家庭内備蓄の準備を心がけましょう

新潟県は令和8年度から備蓄の考え方を見直し、「最低3日間、推奨1週間」の必要な物資（食料、飲用水、毛布、オムツなど）は家庭で自主的に備える方針としました。普段の買い物の際に、カップ麺や缶詰を多く買うなどの工夫をしましょう。

◎自主防災組織育成補助金制度を活用してみませんか？

市では、自主防災組織（行政区）に資機材の整備を対象とした補助金制度を実施しています。（最大20万円、条件あり）

地域の自主防災力向上のため、この機会にぜひお申し込みください。

行政区の
みなさんへ

詳しくは



詳しくは



令和8年度南魚沼市民総合防災訓練を開催します

日時 7月5日(日) 午前8時～正午 **会場** 五十沢小学校〔宮472-3〕

会場では、防災にまつわる展示・体験ブースが出演されます。

また、各家庭や自主防災組織（行政区）でも訓練を実施しましょう。

当日は、市内全域でサイレンが鳴ります。緊急速報メール・防災ラジオから防災情報を発信します。実際の災害と間違えないよう、ご注意ください。

